



種別 通学コース 分野 実務翻訳

翻訳表現の幅が広がる ディスカッション重視の 実践的なプログラム

講座データベース

講座名

翻訳者養成コース 産業翻訳 「日英プロ科(金融・経済・経営)」

期間：4、10月開講 5カ月(全18回)
日時：火曜日 19:00~21:00 / 土曜日 13:00~15:00
(いずれも東京校)

費用：16万2,000円 入学金3万円(いずれも税別)

内容：金融・経済・経営分野の専門知識を要する文書を課題に取り上げ、実践に即したハイレベルな翻訳力とリサーチ力を身に付ける。成績優秀者にはサイマル・インターナショナルに翻訳者として登録する機会が与えられる。なお、日英翻訳のクラスは英語ネイティブ翻訳者によってオールイングリッシュで行われる。

ルポ 1 文脈全体を理解した 丁寧な翻訳力を身に付ける

受講生が席に着くと、マロイ先生は穏やかな口調で返却済み課題の英訳についての総評から授業を始めた。素材は日本の経済誌から抜粋した記事。現代のEV車に至る、自動車開発の軌跡について書かれている。まず注目したのは、「ガソリン車が発明された」という記述。「この『発明』は、inventと訳してよいでしょうか？次の行には、ガソリン車より前に、英国でEVトラックが誕生していたとあります。つまり自動車開発の歴史においては、ガソリン車はdevelopされた車だとわかりますね」。文脈を十分理解して、丁寧に訳すことの重要性が、単語ひとつの選択から伝わってくる。

ルポ 2 文化背景や含意も含めた 深い言語理解を目指す

続いて前回の宿題で、素材は日本の製薬会社の事業報告書の英訳。訳していくなかで受講者が気になった部分の質問を受けていく。「『中薬市場』はChinese drug marketとしてもよいか？」という質問が飛び出した。drugを使うとネガティブな意味にならないだろうか？先生は、「drugという単語そのものに悪い意味はないので、drug marketで問題ない」と説明。また、「有効性・安全性に優れた高品質な製剤」という日本語に対して、effective medicineは安全を前提とするので、英語ではsafeを省略してよいと、日本語と英語の含意にも注意するよう指摘した。

ルポ 3 より適切な表現を考えさせ、 翻訳の可能性を広げる指導

授業後半ではインクラス翻訳を行う。経済紙から外国人労働者の受け入れについての読み物を取り上げ、受講者が数行ずつ、その場で順番に英訳していく。もともと英語力が高いクラスなので、直しはほとんど入らない。マロイ先生は受講者の訳を認めたいので、「他の表現を考えた方はいませんか？」、「同様の意味を表す、他の単語はないですか？」と、別の翻訳の可能性を探そう、受講者の発言を促す。「単純労働者」をsimple job workerとした訳例に対して、別の受講者からunskilled workerという代案が出た。「highly skilled workerという訳語が前出しているの、よい対比になって読者が理解しやすいですね」とマロイ先生。比較のカジュアルな読み物なので、英語でもあまり堅苦しくしないこと、ときには日本語をrephraseする必要もあることなどを学んだ。

講師からのメッセージ



Maroi Shoji (マロイ・ショージ)先生

PROFILE ● イギリス出身。英国と日本の銀行・証券会社に20年以上勤務。日英翻訳やIR業務に従事する。2004年に独立し、日本政府や金融機関からの日英翻訳を中心に、英文編集・作成、校閲などを受託している。

旬のテーマを教材に 実践的な翻訳力を磨く

このクラスでは、金融・経済・経営の分野を中心に活躍する日英翻訳者を目指していきます。授業はすべて英語で行い、マクロ経済から個別の企業分析まで、広く世界のトピックスから、旬のテーマの教材を選んでいきます。毎週、英訳や英文サマリーの宿題に取り組んでもらい、それをもとに、翌週の授業で子細なレビューを行います。インクラスの翻訳は、日経新聞などの記事を教材に行いますが、前の週にテキストを配布しますので、効率的に学べるよう、難しい単語や表現は事前に調べて授業に臨むことが重要です。

世界に情報を伝える翻訳者は コミュニケーション・リーダー

授業では、できるだけ受講生に発言してもらいたいので、講師の私は指揮者として、全員が授業に貢献・参加できるよう心掛けています。どうぞ「先生は偉い人」と思わずに、どんどん発言してください。翻訳では、全体の意味に忠実に、自然な英語で表現することがとても重要です。最初は難しく感じても、諦めないこと。将来あなたが作成する英訳は、世界中の人々に有益な情報をもたらす可能性があるのです。翻訳者の存在意義に自信をもって、素晴らしいコミュニケーション・リーダーになってください。

School Information

<https://www.simulacademy.com/>

巻末データベース



P231、246

サイマル・アカデミー
東京校
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-12 G-7ビルディング4F
TEL 03-6226-3120 FAX 03-6226-3331
大阪校
〒540-6022 大阪市中央区城見1-2-27 クリスタルタワー 22F
TEL 06-6910-1905 FAX 06-6910-1906

このスクールのココに注目!

着実に力をつける段階別プログラム

産業翻訳は、「基礎科」「本科」「プロ科」の段階別プログラムで構成され、それぞれに設定された到達目標に向けて力を伸ばしていく。授業では、様々な新聞、雑誌記事、企業・行政機関などの専門性の高い文書を使用した翻訳演習や、リーディングやサマリーなどの多角的な演習を通じて、AIが台頭する時代にも、人にしか持ち得ない翻訳スキルを身に付けていく。

第一線で活躍する現役の講師陣

講師は第一線で活躍する現役のプロ翻訳者。実務経験に基づいた有益なアドバイスとともに、自然な英語表現を大切に、ハイレベルな実践的指導を受けることができる。翻訳スキルのみならず、一流の翻訳者としての心構えも同時に身に付ける。

キャリアへつなげるグループ・サポート

成績優秀な修了生は、サイマル・インターナショナルに翻訳者として登録し、プロデビューのチャンスも。希望者には在籍中から翻訳の実務経験が積める「翻訳OJT制度」を提供。プロの校閲を受けながら、実案件での翻訳実績が積める。また、派遣会社のサイマル・ビジネスコミュニケーションズへの登録により、企業内での翻訳業務が可能。サイマル・インターナショナルによるキャリアアップセミナーでは、翻訳市場やエージェントのことなど業界について詳しく知ること、将来の目標をより明確にすることができる。全受講生を対象に、翻訳者登録から今後の仕事についてまで、丁寧なキャリア・カウンセリングの窓口を開放。グループ全体で手厚いサポートを提供する。

その他のおススメ講座

翻訳者養成コース 産業翻訳英日

金融・経済・経営分野を中心に学ぶ。「本科」では専門知識やリサーチ力を強化しながら実務翻訳の基礎スキルを養成し、「プロ科」では実務同様の翻訳プロセス体験やスピードを意識した演習を通じてプロレベルの翻訳力を養う。

インターネット講座

時間や場所の制約なしにネット上で受講動画を視聴する、セルフスタディ型講座。「英日実務翻訳講座」「日英翻訳基礎講座」「日英医薬翻訳 上級」には、修了テストの評価が高かった方を対象に、サイマル・インターナショナルへの翻訳者登録推薦制度を設けている。詳細：<https://www.simulacademy.com/web/>

国際金融の同時通訳、官公庁・民間企業における通訳・翻訳業務で定評のあるサイマル・インターナショナル。その教育機関として1975年にサイマル・アカデミーが設立された。プロ通訳者・翻訳者に必要とされる実践的なスキルを習得する「通訳者養成コース」「翻訳者養成コース」のほか、高い英語運用力を身につけるための「英語強化コース」など多彩な講座を設けている。無料体験レッスンあり。